



NO.19 2011.4

発行者 特定非営利活動法人 チャレンジド ステーション クジラ

〒196-0003 東京都昭島市松原町3-6-7 アートヒルズ 105

事業所:TEL/FAX 042-569-6433

法人:TEL/FAX 042-542-7288

E-mail shurou-kujira@9jira.com

URL <http://www.9jira.com>

東日本大震災で被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

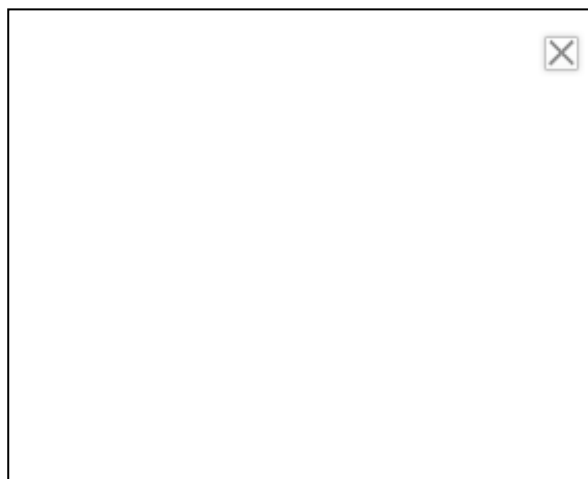
この度の地震では、利用者の皆様及び、関係者の皆様におかれましては、電話が掛りづらい等ご不便・ご迷惑おかけいたしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

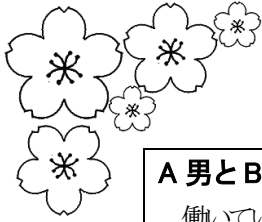
利用者親睦会～国営昭和記念公園にて～



2011年4月10日(日) 国営昭和記念公園にて

この日の天候も皆さんの笑顔のような暖かな天候となりました。ここ数年、多くの方がこのお花見に参加をして下さり、とても嬉しく思います。日頃はお仕事をされている利用者の皆様となかなかお会いする機会が少ないため、クジラの職員は毎年、皆さんとお会いできるこの利用者親睦会を楽しみにしています。そしてこの親睦会では皆さんの笑顔を見て、いつも元気をいただいています。今年も恒例のジャンケンゲームを2回しましたが、今年の優勝者は2回とも保護者の方でした。親は強いです！





加納正 障害者雇用の見聞録



A男とB子(ピキ男とピキ子)

働いている職場にA男とB子がいる。つい、「ピキ男とピキ子」と呼んでしまいそうな位ピキピキである。
～18号からのつづき

■ オナラ騒動

A男は愛すべきキャラクターである。

「先日、外でオナラをしたら罰金に処する法律の制定が、ある国で議論されている」とテレビニュースで、伝えていた。ちなみに、日本で法律が同じように制定されたら、A男はかなり罰金を払うことになるのではないかと。法律とか、行政はそもそも、取り締まることを目的とするのか、多くの人々の幸せを追求し、保障するものなのか。

■ ●月○日

食事を終えて事務所に帰ってきた時、前方、事務室入口でA男が後ろを向いて不敵にニヤッと笑う。「どうしたの」と尋ねると「すみません オナラをしました」と、またも不敵なニヤ笑い。臭いと音は当方には届かず、幸いにも実害は無かったが、プ、プップと。事務室の中でも、片方のお尻を持ち上げて。「オナラが出そうなときは、人の居ない廊下でしなさい」と職員に言われたらしく時折、脱兎のごとく事務室を飛び出して、廊下でななめ65度前傾姿勢になり、お尻を後方に突き出し、放屁なされるのである。そう言う面では、A男の行動は、指示された通りなのである。

ある時、T部長がトイレで用を済まして、手を洗おうとしたら、洗面台でA男が丁寧に手を洗っていた。あまりに一生懸命に手を洗っていたため、思わずプッとオナラが出てしまった。後ろに居たT部長がたまらず「屁をするな」と抗議すると、「へー」と応えたら落語の世界だが、A男は、「私はしていませんT課長さん」とバックれて(しらばくれて)、かつ役職名を間違えてしまった。2人しかいなくても、頑強にオナラをしたことを認めなかったそうである。

そ～なんです。A男は廊下でオナラをしても、トイレではオナラをしないことになっていますからA男の行動は、指示された通りなのです。

A男にとって、役職名は、どうも個性(名前の一部程度の理解なのか)として覚えているのか。時々、〇〇課長を〇〇係長さんとか、××係長を××主任さんとか呼んでいる。その人の本当の役職名より下位で呼んでしまう、「こいつ、本当は知っていて、わざととぼけて間違えるのでは」と勘繰りたくなく、呼ばれた本人は多少「ムッ」としてしまふところが愉快である。木っ端役人程、役職名にプライドを持ちたがるのか。

オナラ位、自由にしたいものだが……「デモの腫れもの嫌わず」とか言うが、社会とか組織とか、人間関係はそうはいかない。「出る釘は打たれ」てしまう、人と同じ様にしないと何か規格外の人の様で、相手にしてもらえない事もあり、職場での人間関係はなかなか難しい。職場では職務の遂行能力より人間関係の調整が8割とも言われる。

障害者の就職が困難な一因として、仕事はそこそこ出来るが、周りとのコミュニケーションが不十分で職場で孤立するケースもある。職務の遂行能力は一定の訓練でスキルをアップすることができる。職業訓練(今風に言うと能力開発とかキャリア形成とか)には2つの目的、目標があると考えられる。

①文字通りスキル＝技術の習得、向上と②モチベーションのアップではないか。＝働く目標の設定、働くためのベースの構築、働く動機づけなどで、これらは、障害の有無に関係なく、キャリア教育の原則ではないか。

この号が皆様の手元に届く時期は、サクラの花が咲き、新たな人生の一步を踏み出した人々が世間に多くいるだろう。他方では、「新規学卒」内定率が過去最低との報道がまだされているかも知れない。

当所管内のブルーバード特別支援学校の就職希望の生徒 15 名全員も 2 月に内定を決め、新たな世界へ羽ばたいていった。「新規学卒」内定率を問題視する国はあまり他国にないという。マスコミでの煽りもあり、何か内定で決まらなると人生が終わるがごとく狂騒、競争を仕掛けられているのでは。

日本の場合、キャリア教育が不十分であり、いつ、その人が社会への参加が望ましいのか、職業に対する準備性が整ったのかは問題でなく、卒業までに(本当はスタートラインがゴールライン)就職することが良いことになっている。←誰にとって良いことなのか。

■ あのを、あたし、あしたから、たい・・・

(※声がウラ替えています。「私明日からタイランドへ海外旅行にいきます」でした。)

コピーを取っていると、急に、B 子が話しかけてきた。普段 B 子から、直接話される機会があまりない、小職としては、仕事時間中に、若い女性から何を「告られた」のか一瞬理解ができなかった。

退職を目前に、職場の不倫は、退職金を無にってしまうから…でも当方の勘違いというか、思い上がりであった。

B 子は海外での生活は経験していたが、自分のパスポートを取得して、海外旅行をすることは初めてであった。海外旅行も嬉しいことなのであろうが、「自分のパスポートを取得」したことが、一人の大人として認められたようで、さらなる、喜びのようである。人が一人前として、認められることがこんなにも、価値があり、本人の存在を確認させるものかと、改めて教えられた気がする。

思わず、海外旅行など行けない身の上としては、「一緒に連れて行って」とお願いするも拒否されてしまった。でも、彼女は「大丈夫です、お土産をチャンと買ってきますから」と慰めてくれ、お土産は、像のチョコかクッキーのどちらにしますか？と聞いてくれた。

■ イライラの連鎖

A 男も B 子も、チャレンジ雇用として残された時間は、数か月になっている。次の再就職をあっせんしなければという思いと彼らの喜びや生きいがを考えた、次のステップがなかなか切れない。違う職場、違う仕事、違うペアリングなら、もっと彼らの能力が発揮できたのか、できるのか。環境によって、成功も次のステップもあるのではないか。逆にイライラの連鎖が時おり、天から舞い降りる。A 男はシュレッダーの書類が回収して一杯になるとイライラし、パニクリ、シュレッダー担当の B 子が他の仕事をしていても、すぐシュレッダーをするよう要求する。結果、B 子は自分の仕事のペースが崩れパニックになる。また、A 男は、B 子を食事に誘い、断られる。言い草が「B 子が一人で食事にいくのは、寂しいと思い誘った」B 子曰く「私、食事は一人でできます。寂しくありません」キンキン声で。誘う方も、断る方も一時的には、イライラしているが、また、ころっと忘れてから幸せなのか……。やっぱり、職場の人間関係は難しい。(次号へつづく)



利用者の方より

私は前の会社で工場へいさになり、退社しました。

それからハローワークに行ったり、求人広告などで探していましたが、不景気のため、仕事もなく、おうぼしても採用されませんでした。これから仕事をする事ができるか将来が不安になりました。

それでしゅうしょく活動をしている時に面接したところからしょうかいされたチャレンジド ステーション クジラへ相談に行きました。職員の人たちに面接のしかたをおそわったりつきそっていただいたりと、とてもやさしくしてくれました。

おかげで最初に決まった会社が池袋でした。仕事はせいそうでした。今までは仕事できるかどうか不安でした。それよりも池袋まで電車でつうきんできるかどうかすごく心配だったのですが、最初は職員の人がつきそってくれたおかげで、ひとりでつうきんできるようになりました。これも今ではすごくいいけいけんになったと思います。せいそうの仕事はやった事なかったので、大変でした。そこで、3 年位つとめてましたがつうきん時間が長かったので今のつとめているオリンパスにてんしょくしました。今の仕事もせいそうなので池袋の仕事はよいけいけんになったと思います。4 月には 5 年目になります。入社した時は小宮で会社の中はとても広いので場所をおぼえるだけでも大変でした。

池袋でやった仕事とはちがうところもあります。今は北八王子でえきから近くて仕事にもなれました。ずっと長くつづけて職場の人たちと仲良くやっていきたいと思います。それからチャレンジド ステーション クジラの人達とのお花見とかの、行事、会社ではこの前のいちご狩り、とても楽しかったです。

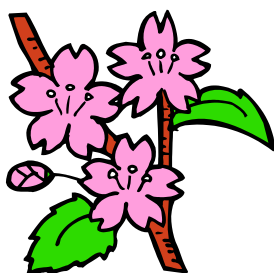
指導員の方々や職場の人達、チャレンジド ステーション クジラのスタッフの方たちにかんしゃしています。これからもよろしくおねがいいたします。 指田 達也

(※ご本人の原文をそのまま記載させていただきました。)



ナイト・ホリデーサポートのお知らせ

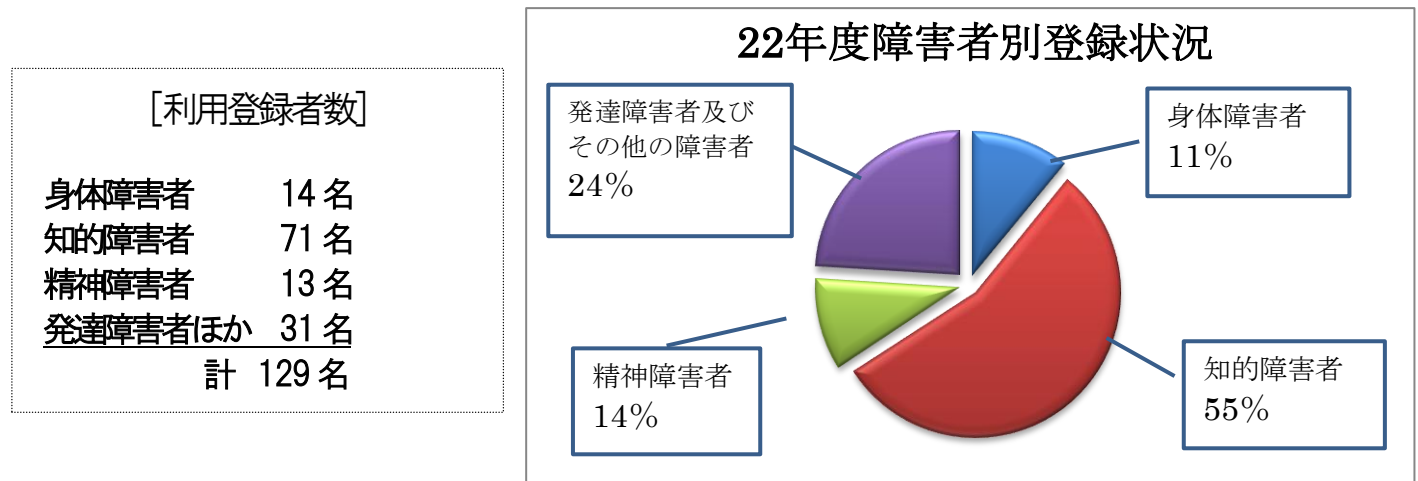
就労している利用者の皆様が会社の帰りや休日に事業所へ気軽に相談できるように「ナイトサポートとホリデーサポート」を行っております。どうぞ相談にお越しください。



ナ イ ト サ ポ ー ト (17:30~21:00)	ホ リ デ ー サ ポ ー ト (10:00~16:00)
5 月 6 日(金)	5 月 21 日(日)
6 月 3 日(金)	6 月 19 日(日)
7 月 1 日(金)	7 月 17 日(日)
8 月のナイト・ホリデーサポートはありません。 尚、8 月 15 日・16 日は夏季休業とさせていただきます。	

昭島市障害者就労支援事業 平成 22 年度事業報告

○ 昭島市障害者就労支援事業 利用登録状況



ア 方法別件数

(単位:件)

来所(本人・家族・企業・関係機関が就労支援事業所に来所)	521件
電話・E-mail・FAX(本人・家族・企業・関係機関が就労支援事業所に電話等する)	1,041件
訪問(企業・関係機関・家庭への訪問)	515件
その他()	1,224件
のべ件数	3,301件

■ 内容別件数

☺ 就労支援 2,282 件

職業相談	190 件 (就労全般)
就職準備支援	341 件 (適性・能力の把握・就労意欲や職業能力の向上等)
職場開拓件数	69 件 (独自の職場開拓)
職場実習	204 件 (通勤援助・職務分析等)
職場定着支援	1399 件 (契約内容相談・定期訪問等)
離職支援	79件 (諸手続き・調整等)

☺ 生活支援 1,019 件

日常生活支援	220 件 (出勤準備・通勤生活リズムの調整等)
不安や悩みの解消	503 件 (対人関係相談・福祉サービス利用等)
豊かな社会生活を築くための支援	286件 (余暇の過ごし方・金銭の使い方等)
将来設計相談	10 件 (自活・結婚・出産等自己選択・自己決定に関する相談)

☺ 就職者実績...

既存就職者延 99名 (うち新規就職者 42 名)

報告 (23年1月~3月)

- 1月 7日 ナイトサポート
- 1月16日 ホリデーサポート
- 1月20日 就労支援ネットワーク会議参加【ハローワーク立川 錦中村ビル】
地域支援会議出席【昭島市役所】
- 2月 2日 東京都障害者就労支援機関意見交換会出席【東京都庁第二本庁舎 10階 201・202 会議室】
- 2月 4日 昭島市精神保健福祉学習会参加【昭島市役所】
ナイトサポート
- 2月18日 東京都立南大沢学園公開授業研究会参加【東京都立南大沢学園】
- 2月20日 ホリデーサポート
- 2月23日 地域支援会議出席【昭島市役所】
- 3月 4日 ナイトサポート
- 3月 9日 Tクリニック就労ガイダンス学習会講師【Tクリニック】
- 3月17日 地域支援会議出席【昭島市保健福祉センターあいぽくく】
- 3月20日 ホリデーサポート
- 3月22日 地域支援会議出席【昭島市保健福祉センターあいぽくく】
- 3月25日 ゆいのもり福祉協会評議委員会出席【食工房ゆいのもり】

NPO 法人 チャレンジドステーションクジラ賛助会について

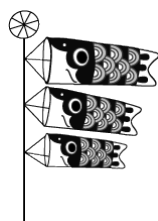
NPO 法人 チャレンジドステーションクジラ賛助会へ多数のご協力をいただきましてありがとうございます。今後も一層の努力をして参りますので宜しくお願いいたします。

賛助会は随時受け付けております

年 会 費 1口 2,000円
連 絡 先 042 (542) 7288 お振込みの場合は下記までお願いいたします。
振 込 先 青梅信用金庫昭島支店
普通口座 店番 015 口座番号 0711599

特定非営利活動法人 チャレンジドステーションクジラ 理事 東條芳男

ひとくちメモ・こいのぼり由来の巻



昭島市の多摩川河川敷には桜並木があり、今の季節は桜の花びらが舞い散り、さわやかな葉桜が顔を覗かせています。街では入学式も終わり、鯉のぼりが空高く泳ぐ季節になりました。

しかし、最近の住宅事情のためか、昔ほど街で鯉のぼりを見かけなくなったような気がします。ところで、鯉のぼりを飾る時期ですが、皆様はご存知でいらっしゃるでしょうか？私自身も知らなかったのですが、実は4月の半ばから5月5日までが標準とのこと。

今回はこの鯉のぼりについてお話しをしてみようと思います。

鯉のぼりの由来は以外と哀しく、中国の高名な詩人が陰謀のため身投げをし、その死を悼んだものが起源とされるものや、藤原一族が国を統一するために、反抗する農民達を囲い住まわせ、一族に反抗しなかった農民に普段の憂さ晴らしの対象として、反抗した農民達を襲撃させて、その庭にいた鯉を竹槍で串刺しにして、戦利品として自分達の家で鯉を掲げたのが由来というものまであります。他にも武家に男の子が生まれると家紋を入れた旗を旗揚げし、周囲にお知らせをしていたというものもあります。また、現在の鯉のぼりの形は武士の旗揚げの変形として江戸中期に町民のアイデアでできたものだそうです。鯉の形は、男の子の立身出世を願ったものだということです。鯉は竜門の滝を登り切ると竜になるということで立身出世の願いをこめて、鯉の旗を上げるようになったとのこと。子を思う親心は時代を超えて同じなのですね。大空に美しく舞うこいのぼりにも色々な物語があったのですね。 元木